

表2 昭和58年度～62年度分の
町税・国保税の地区別滞納状況

(平成元年6月末日現在)

(1) 滞納世帯が4世帯以下の地区					
地区名	滞納額	地区名	滞納額		
町原	366千円	宮脇	159千円		
木戸台	274	四六会	32		
小堤	217	鳥喰新田	748		
長倉	488	鳥喰沼	162		
谷台	37	宮前	2		
上町4	354	屋形荒場	1,482		
本町2	277	南	429		
東町2	2,104	南川岸	697		
栗山東部	216	道貫	111		
栗山1	1,430	新島新田	269		
栗山2	385	三島	569		
橋本	863	入間	42		
青芝会	568	西	145		
すみれ団地	457	新青	442		
合計	28地区	67世帯	13,325千円		
(2) 滞納世帯が5世帯以上の地区					
地区名	滞納額	地区名	滞納額		
上町1	1,288千円	栗山4	1,315千円		
上町3	793	伸和会	508		
上町5	217	東ヶ丘	1,861		
大島団地	635	新生会	444		
本町1	1,450	南部1	2,070		
本町3	1,934	南部2	4,659		
本町4	2,045	四五会	842		
古川	2,534	鳥喰上	1,073		
東町1	2,092	鳥喰下	3,053		
東町3	1,060	三本松	515		
東町4	845	立会	970		
合計	22地区	185世帯	32,203千円		
(3) 滞納のない地区 (18地区)					
寺方、曾根合、於幾、坂田、取立、姥山、遠山、中台、牛熊、上町2 両国新田、栗山3、緑台、本郷、新島荒場、三軒家、関場、東					

3か年度の収納状況

集合税の収納状況を本紙に掲載してから3年になりましたので、今号では、昭和61年度から63年度までの収納状況等をまとめてみました。

完納は8地区

3年続けて完納した地区は大総地域の寺方・曾根合・於幾・取立・姥山・牛熊の6地区と上堺地域の本郷・関場の2地区を合わせた8地区で、どの地区も住民のまとまりがよく、納税意識の高い地区となっています。

収納率
最下位は新生会

一方、収納率ワースト1位は新生会、2位が南部2、3位が四五会、4位が四六会、5位が大島団地の順となっています。

この5地区のうち、四五会以外は納税組合が未結成なので、ぜひ組合を結成して、収納率の向上を図っていただきたいと思います。

ワースト5に2地区

3年続けてワースト5に入っている地区は、新生会と四五会ですが、63年度は、東町2の台頭によって南部2は6位に落ち、辛くも3年連続の不名誉な記録を免れました。

滞納額増加は12地区

一方、滞納額が増加している地区は、坂田・遠山・中台・上町3・古川・東町2・栗山1・栗山3・伸和会・すみれ団地・鳥喰沼・南の12地区です。

滞納額減少は10地区

3年続けて滞納額が減少している地区は、木戸台・小堤・長倉・上町4・本町4・栗山東部・栗山4・南部2・宮前立会の10地区です。

収納率低下は5地区

一方、収納率が低下している地区は、上町3・東町2・鳥喰新田・鳥喰沼・南の5地区です。

収納率上昇は17地区

3年続けて収納率が上昇している地区は、町原・木戸台・小堤・長倉・中台・上町1・大島団地・古川・栗山2・栗山4・橋本・宮前・屋形荒場・三本松・立会・三島・西の17地区です。

(税務課)